

## 「もっと、記者で」「もう一度、記者に」

～日本記者クラブ 個人D会員入会のお誘い

日本記者クラブ法人加盟のメディア各社で記者として活動されてきた皆さんに、耳寄りな「お知らせ」があります。当クラブでは、報道機関出身者を対象にしたD会員会費を、2017年4月から月額5000円に値下げしました。さらに入会金（2万5000円）も当分の間、いただかないことにしました。これを機に、ぜひ入会をご検討ください。

定年などで会社を離れても、「もっと記者を続けたい」、「もう一度、記者に戻りたい」と思っている方はたくさんいらっしゃると思います。その思いがかなう場所があります。それが日本記者クラブです。

日本記者クラブは、1969年に日本の主要な新聞、放送、通信各社が自主的に結成した組織で、法人会員189社、個人会員約1200人や賛助会員で構成されています。

現役記者時代に当クラブ主催の記者会見に出席された方は多いと思いますが、個人会員制度はあまり知られていないようです。

当クラブの個人会員には、法人会員の報道機関出身者を主な対象とするD会員というカテゴリーがあります。D会員は、現役記者と一緒に当クラブ主催の記者会見に出席し、質問することができます。さらに、会員限定のラウンジ利用や映画の無料試写会など、下記のようなたくさんの特典があります。

当クラブの活動については、ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.jnpc.or.jp>

### （1）記者会見

会員と法人会員所属記者しか出席できない記者会見に出席し、質問もできます。会見回数はここ数年、年間200回を超えています。現職閣僚、外国首脳、経済界リーダーなどの国内外の要人から、政治、経済など各分野の専門研究者、文化人、スポーツ選手まで多彩なゲストが登壇します。2019年度はAIG全英女子オープンで、日本人選手として42年ぶりのゴルフメジャータイトルを獲得した渋野日向子選手、着任後3週間という異例の速さで会見に応じた孔鉉佑・駐日中国大使など話題のゲストを招きました。特に、2020年1月に中国・武漢で確認された新型コロナウイルスに関しては、2月13日に尾身茂・地域医療機能推進機構理事長（後に政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議副座長に

就任)を招いて以降、継続して会見を開いています。

I T時代になり、個人で書いた文章を不特定多数の人たちにネットを通じて発信することができるようになりました。会見に熱心に出席して、ブログなどで積極的に記事を発表しているD会員もたくさんいます。

また当クラブでは年に10回前後、各社に呼びかけて取材団を派遣していますが、このうちD会員が参加できるものもあります。昨年度は、毎年3月11日を前に実施している被災地取材団、埼玉県春日部市にある治水施設「首都圏外郭放水路」の見学会などにD会員が参加しました。

## (2) ラウンジ、レストランの利用

日本プレスセンタービル9階にある会員専用ラウンジは、ゆったりした喫茶スペース、お酒を楽しめるバーカウンターがあります。また、閲覧用書架には、全国紙、地方紙、月刊誌、週刊誌、英独仏の硬派紙誌、会員の寄贈書籍が並んでいます。WiFiにも対応しており、読書、執筆、友人との語らいなど、「都心の拠点」としてご利用ください。

また老舗レストラン「アラスカ」が、洋食レストラン(10階)と会員専用の和食レストラン(9階)を出店しており、いずれも会員サービスの特別価格でおいしい食事、飲み物をご用意しています。窓からの日比谷公園を見渡す絶景も評判です。

## (3) 会議室の貸室利用

当クラブが運営している10階ホール、9階会見場、大会議室、小会議室を、会員限定でお貸ししています。10階ホールでの300人近い立食パーティーから小会議室での少人数の集まりまで、目的、利用人数によって部屋を選べます。

日比谷公園に面し、霞が関、大手町、新橋に近い当クラブは、交通の便もよく、機材を含むレンタル料金も都心としては格安です。立食から御弁当までレストラン「アラスカ」によるケータリングもできます。歓送迎会、同窓会などの個人的会合にも数多く利用されています。

## (4) 日本記者クラブ会報

当クラブでは、毎月、クラブ会報を発行し、会員に無料でお届けしています。クラブ主催の会見の報告から、ニュースの最前線にいる会員社記者の現場報告、D会員による記者時代の回想など盛りだくさんの内容です。

## (5) 無料試写会

10階ホールで劇場公開前の映画の無料試写会を行っています。2019年度は23

回実施しました。東京新聞の望月衣塑子記者の著書を原案にしたドラマ「新聞記者」、東海テレビ制作のドキュメンタリー番組を再構成して映画化した「さよならテレビ」、2015年に東京・目白台の永青文庫で開催され、21万人超を動員した「春画展」の開催までを追ったドキュメンタリー「春画と日本人」、福島第一原発事故発生時に、発電所に残り原子炉の制御に奔走した50人の作業員たちを描いた「Fukushima 50 フクシマフィフティ」などを上映しました。

試写会は会員だけでなく、同伴1名が可能です。

#### (5) 趣味の会

会員による「趣味の会」としては、現在、囲碁の会とゴルフ愛好会があります。囲碁の会は、毎月1回土曜日に会見場で20人前後の愛好者が切磋琢磨しています。ゴルフは年に2回、コンペを行い、優勝者にはクラブ杯が贈られます。

みなさまのご入会をお待ちしております。入会にあたり、会員2名の推薦が必要ですが、クラブの会員経験がある方については免除の規定があります。まずは、事務局までご相談ください。

問い合わせ＝日本記者クラブ事務局 会員事務担当

電話 03-3503-2727

100-0011 千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル9階